

# 事業報告書

「SDGsはじめての一步～古着を活用してエコバックを作ろう～」

日時	令和6年2月23日(金)10:00～12:00
目的	<p>おきなわ女性財団では、令和元年度から「ているる塾」の企画・運営を行っている。</p> <p>当該事業では、女性がそれぞれのライフステージのなかで持てる力を十分に発揮し活躍できる人材の育成新たな活躍の場の機会の創出支援及び互いに刺激し、励まし合いながら成長していくネットワークの構築を目的としており、これまで第1期生から第4期生まで合計107名を輩出している。受講期間のみならず、修了後においても修了生同士が交流し、切磋琢磨しながら成長していけるネットワークの継続を期待しているところである。</p> <p>塾修了後、それぞれの持ち場で活躍する塾生がいる一方で、修了したものの、その後の活動のきっかけとなる場の提供が欲しいという声もある。</p> <p>そこで、修了生を講座講師に迎え、自らが現在取り組んでいる事業や、塾修了後の活動の振り返り等を話してもらい講座を開催し、活動のきっかけとなる場の提供を行い、塾生のさらなる成長を手助けするとともに、修了生から得る刺激や新しい塾生のているる塾参加に繋がる効果を期待し、「ているる塾修了生応援講座修了生が先生だ！」を開催する。(第6次沖縄県男女共同参画計画 DEIGO プラン 4)</p>
対象	関心のある方
主催	公益財団法人おきなわ女性財団
講師	浦添佳奈絵氏（ているる塾一期生）
会場	沖縄県男女共同参画センターているる 3階研修室1.2
定員	30名(申込者22名)
参加者	18名
講座内容(概要)	<p>講座の流れは、講師講座&amp;ワーク(約50分)、実技(約45分)。</p> <p><b>講座「SDGsとは？」、ワーク「私たちが目指すミライ」</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・SDGsの17の目標をひとつずつ確認した。</li><li>・SDGsができるまでの歴史として、以下の考え方を確認するとともに、その意義や用語の違いを確認した。 1990年代後半の動き CSR(企業の社会的責任)、2001年ごろの動き MDGs(ミレニアム目標)、2006年ごろの動き ESG(環境・社会・ガバナンス)、2011年ごろの動き CSV(共通価値の創造)、2015年の動き SDGs(持続可能な開発目標)</li><li>・人間が利益だけを考えて環境破壊を続ければ、生物多様性はなくなり、将来的に自然の恵みを受けられなくなる。経済と同様、環境保全も重要視しなければ、人間にも悪影響が及ぶ。</li><li>・気候変動、生物圏の一体性、土地利用変化、生物地球化学的循環の各指標を確認し、一部で不安定な領域を越えている高リスク指標が存在すること、不安定な領域でリスク増大の指標が存在することを確認した。</li><li>・2023年と2020年の日本のSDGs達成度を確認、先進国のなかでも達成度が遅れていること、達成に関してSDGsの目標達成に以下のとおり深刻な課題があることを確認した。 目標5:ジェンダー平等を実現しよう、目標12:つくる責任、つかう責任、目標13:気候変動に具体的な対策を、目標14:海の豊かさを守ろう、目標15:陸の豊かさを守ろう</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物時にマイバックを持参することで、プラスチックを減らすことが可能であると身近な例を取り上げ、繰り返し使える蜜蝋ラップやシリコン保存パックの活用を身近な例で取り上げた。</li> </ul> <p><b>実技「古着を活用して、エコバックを作ろう」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師からエコバックの作り方や作る際の注意点の説明後に、参加者は持参した T シャツ等の着なくなった上着からそれぞれのエコバックを作り、完成させた。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"><b>参加者の声</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs、新聞やTV等で見聞きしていて、わかったつもりではいたしましたが、分かりやすい説明でぜひ友人、知人や小学生にも伝えていきたいと思いました。</li> <li>・身近なことからの取組み、気付きなどがSDGsの効果を大きくするのだと感じました。勉強になりました。</li> <li>・今日は子ども達を連れて来られなかったですが、もったいなかったです。講師のお話の内容はぜひ子ども達にも聞かせたかったです。家にも持ち帰って、今夏の自由研究では、いとこ達も含め、みんなで作りたいたと思いましたし、SDGs、チョコの話、環境の話、いろいろ共有したいと思います。</li> <li>・自分自身のお仕事、活動がどのようにSDGsの取組みにつながるか、つなげていけるか、という考えるきっかけとなりました。ありがとうございました。</li> <li>・実物のチョコレートを持って、フェアトレードを紹介している部分も SDGs を身近に感じる内容として良かったと感じました。</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"><b>講座写真</b></p>	<p>浦添 佳奈絵 氏                      会場の様子</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div>